

北海道社会保険病院だより

平成15年11月15日 第3号

緑内障ってどんな病気

眼科部長 藤 尾 直 樹

まず始めに、物を見るということは、カメラのフィルムにあたる網膜から、視神経と呼ばれるケーブルを通して、頭に情報を伝達し映像として理解します。緑内障とは、目の内圧（眼圧）が高くなり、視神経を押しつぶすことで視野が狭くなる病気です。さらに進行すると、最悪の場合、失明に至る病気です。

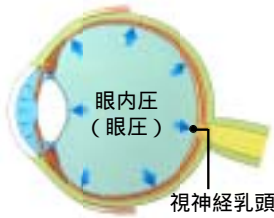
通常は眼圧が高いことにより、視神経が痛められますが、視神経の強さは人それぞれ違います。眼圧が高くても平気な人もいれば、高くないのに、視神経が痛んでいく人もいます。つまり、眼圧と視神経の強さで緑内障という病気になるかならないかが決まります。

眼圧はどのように決まるの？

眼球が形を保つには、ある程度の張りが必要で、それは目の中で作られる房水と、目から出て行く房水のバランスで決まります。そのため、何らかの原因で房水の流れが妨げられると、眼圧が上がってしまいます。

緑内障の症状とは？

通常の緑内障は、これといった症状がなく、自覚しづらい病気なのです。病気が進行して、視力が下がったり、



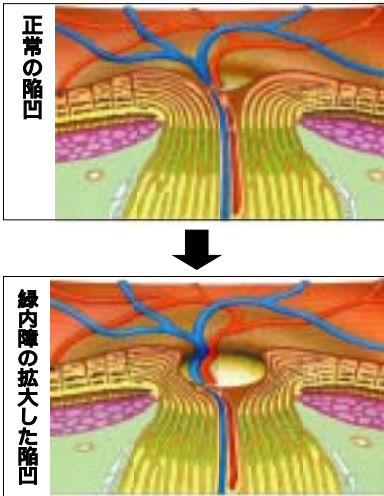
視野が狭くなって気付かれることがあります。そのため治療開始が遅れることが多々あるのです。

緑内障を早く見つけるには？

早期に緑内障が見つかる方は、偶然、他のことで眼科を受診され、眼底検査で診断されることが多いのです。緑内障は自覚しづらい病気ですから例えば、人間ドックを利用するのも良い方法です。また、血縁に緑内障を患った方がいらっしゃる場合は、眼科を受診された方が良いでしょう。

どんな検査があるの？

まず視力をはかり、次に眼圧をはかります。眼圧は、以前は21mmHg（水銀柱、血圧と同じ単位です）以下が正常といわれていましたが、先にも述べましたように、個人差があり、その人の目に安全な眼圧が異なります。ですから、21mmHg以下だから大丈夫とは言えないのです。このタイプの緑内障を正常眼圧緑内障といいます。次に、眼底検査で視神経の形を診ます。緑内障が進行している方は、視神経の中央のく



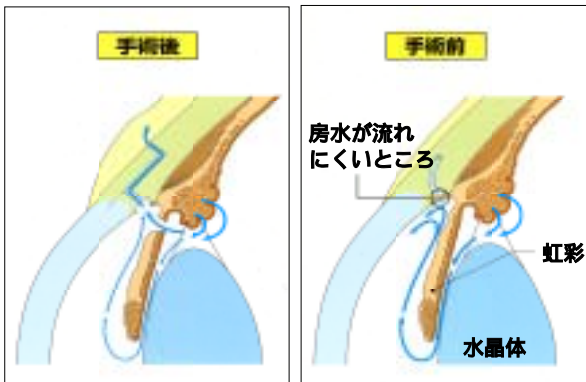
ぼみが広がります。そして視野検査で異常が認められたら緑内障と考えます。

緑内障の治療は？

まず、点眼薬による治療から始めます。作用の異なる点眼薬を組み合わせて、眼圧を低くします。それでも眼圧が十分に下がらなかつたり、視野異常の進行が止まらない場合は、手術治療が行われます。点眼薬や手術により眼圧が下っても、それだけで治療が成功とは限りません。視野の異常が進行していないことを、その後も検査し確認していく必要があります。点眼薬は中止すると、また眼圧が上がってくるので、一生続ける必要があります。

手術について

緑内障の手術は主として房水の流れる通路を新しく作ります。



上の図では白目の下に房水が流れていきます。

緑内障と上手につきあうには??

やはり早期発見が第一です。40歳を過ぎたら検査を受けるようにしましょう。

緑内障といわれたら、通院を欠かさないようによみましょう。自覚症状がないため(あっても今の生活に支障がないため)、治療の必要性が理解されず、放置してしまう人が少なくありません。しかし、一度視野に異常がでると、元に戻りません。進行させないようにすることが大事なのです。

点眼は医師の指示に従って行いましょう。

また、病気を正しく理解し、『失明するかもしれない』と必要以上に心配し、不安な気持ちで日々を過ごすより、症状をコントロールしながら、毎日を自分らしく過ごす方がいいと思いませんか?!



健康管理センター

からのご案内

人生80年、平均寿命は著しく伸びています。幸福を感じさせる色々な条件の中で健康が最も基本的なものであり、最大の関心事でもあります。さて今年度も早半ばが過ぎ、やがて厳しい冬がおとずれます。皆様はご自分の健康チェックお済みですか? 「自分の体調は自分がよくわかる。」という言葉を目にしますが、それだけでは不十分ではありませんか?

生活習慣病は、初期にはほとんど自覚症状が現れないため健診を受けてチェックすることが大切です。健康診断は、病気を発見することばかりでなく、ご自分の健康を確認する方法でもあり、ご自分の基準数値を知る上で定期的健診の積み重ねが重要となります。そして病気の発生や進行を早期に予防し改善するため、今まさに健康診断への理解が求められています。何事も「からだ」が資本です。健診でご自分のからだを見つめ直してみましょー!

当健康管理センターは、地域に密着した模範的な健康診断を目指して皆様の健康の保持増進に少しでも役立つよう、最新設備による健康診断とそのサポートに取り組んでいます。それではここで当センターが行う「健康診断の内容」についてご紹介します。

基本的な検査項目を取りそろえ

た一般健診

節目年齢(40歳・50歳)の方が付加して受診出来る付加健診

主要な検査項目を一般健診に追加した日帰り人間ドック

1泊2日のコースで総合的な検査をする短期人間ドック

規則で定められている法定(定期)検診

札幌市民を対象に市の補助で行うすこやか健診

健診実施後の改善効果を判定するフォローアップ健診

一般健診などと併せて受診出来るC型(B型)肝炎ウイルス検査

各種健診にプラスして受けられるオプション検査項目

など豊富な内容で取りそろえていますので、ご希望に合わせてお受けください。

健やかな明日のため、当センターのご利用をスタッフ一同心よりお待ちしております。

お知らせ

健診の内容等についてお知りになりたい方は、お気軽に当センターまでご連絡ください。当センター工事のため、長期間にわたり大変ご迷惑をかけておりましたが、このたび「出入口」「駐

編 集 後 記

今月号でお知らせしました緑内障については、眼科外来までに気軽にお尋ねください。

編集責任者
事務局 後藤 英昭

北海道社会保険病院
TEL : 011-831-5151

URL : <http://www.hok-shaho-hsp.jp/>

北海道社会保険病院健康管理センター
電話 / 011-831-2606
FAX / 011-831-3677
【健診センター管理課長 渡辺節美】



車場」など一部工事が完了しましたのでお知らせします。